



スペースシャワーTV「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪SPECIAL LIVE Vol.6」 毎年恒例!チュートリアルが主催する音楽ライブ、 大阪では2回目、のべ6回目の開催!! この日限りのコラボを数々披露!!

■出演アーティスト:鶯谷フィルハーモニー(チュートリアル徳井バンド)、キュウソネコカミ、DISH//、TOTALFAT



撮影: 渡邉一生

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

株式会社スペースシャワーネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:近藤正司)は、スペースシャワーTVで放送中のレギュラー番組「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪」から生まれたライブイベントを、2月17日(土)に、大阪・なんばHatchにて開催いたしました。

本ライブイベントは今回で6回目の開催となり、大阪開催は2回目となります。毎回、その日限りで披露されるコラボレーションが大きな話題を呼んでおり、今回も数々のサプライズに会場は大熱狂となりました。チュートリアルと、青文字系モデルとして人気を博す菅沼ゆりがMCを務め、チュートリアル・徳井義実がプライベートで活動を続けるバンド・鶯谷フィルハーモニー(チュートリアル徳井義実、柏原収史(ほか)、キュウソネコカミ、DISH//、TOTALFATの豪華4組のアーティストが登場。トップバッターとなったTOTALFATのステージにチュートリアル福田と、菅沼ゆりが登場しコラボダンスを披露したのを皮切りに、チュートリアルは、イベントホストとして各出演者とこの日限りのコラボを数々披露。この日しか見ることが出来ない演出の数々に観客も大興奮の様を見せました。つきましてはライブレポートおよびライブ写真素材をお送りいたしますので、是非貴媒体で取上げていただけますと幸いです。ご検討の程、何卒宜しくお願い致します。

<実施概要>

- ◆正式タイトル:スペースシャワーTV「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪SPECIAL LIVE vol.6」
- ◆開催日: 2018年2月17日(土) OPEN16:30/START17:30(終演21:00)
- ◆会場:大阪 なんばHatch
- ◆主催 / 企画: SPACE SHOWER TV / KDDI
- ◆MC:チュートリアル、菅沼ゆり ◆LIVE ACT:鶯谷フィルハーモニー(チュートリアル徳井バンド)、キュウソネコカミ、DISH//、TOTALFAT
- ◆オフィシャルサイトhttp://www.spaceshowertv.com/tokufukulive/



2018年2月19日(月) 情報解禁済み

<ライブレポート>

音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」で放送中のレギュラー番組「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪」から生まれたライブイベントが、大阪・なんばHatchで2月17日(土)に開催された。番組同様、チュートリアルと青文字系モデルとして人気を博す菅沼ゆりがMCを務めた。出演者はTOTALFAT、DISH//、キュウソネコカミ、そしてチュートリアルの徳井義実がプライベートで活動を続けるバンド・鶯谷フィルハーモニー。開場から開演までの間は、各出演者が番組に登場した時の回がスクリーンの幕に流された。

開演時間となり、チュートリアルと菅沼が登場、元気よく挨拶を。そして、一番手のTOTALFATへ。まさかの吉本新喜劇のBGMが流れて、メンバー登場。遅れて現れたJose(Vo&G)が、番組にゲスト出演した際にチュートリアル徳井から伝授されたという、末成由美の必殺ギャグ「ごめんやしておくれやしてごめんやっしゃ!」を繰り出す愉快な展開に! そこから「パーティーが始まるぞー!」の掛け声一発で、1曲目『PARTY PARTY』へ。初っ端より、想像もしなかった吉本新喜劇と絶対に盛り上がるパーティーチューンを組み合わせてきた事で、この日への意気込みが凄く伝わってきた。福田と菅沼もステージに現れ、タオルを振り回して盛り上げまくる。とにかく『夏のトカゲ』、『晴天』と、盛り上がり必死なナンバーを連発していく。みんなと笑顔で繋がる事を徹底的にテーマにしてるだけあって、ラストナンバー『Place to Try』までブッ飛ばしてくれた。

二番手は鶯谷フィルハーモニー。ボーカルは徳井、ギターは俳優の柏原収史、そしてプロのミュージシャンたちがメンバーを務める豪華なバンド。最初に徳井から「男の人が昔の恋を想い出して、ちょっとチン●触る曲を歌います」と宣言した通り、1曲目『夜ははじまる』から、ただひたすら「セフレが欲しい」と歌われる。ピアノやヴァイオリンまで入った壮大なバラードという曲調とのギャップが凄い…。続く『夏月』でもバックの映像は海と花火と最高に美しいにも関わらず、歌詞は「ちょっとチン●触る」…。ヴァイオリニストの女性が徳井の下ネタに嫌気がさして失踪する小芝居を挟んで、その名も『化ケモノ』を。ラストナンバー『金銭的支援関係』では謎のお金持ち女性について歌われ、歌詞で「パトロン」が連発される。いつも通り、楽曲と歌詞のアンバランスさの凄みで笑わしてくれた!

三番手はDISH//。場内は、サイリウムを持ったDISHファンで埋め尽くされる。泉大智(Dr)の早いカウントから1曲目『FLAME』を。そして、OKAMOTO'Sのオカモトショウが作詞作曲を手掛け、ドラマ主題歌にもなった『僕たちがやりました』へ。3曲目『JUMPer』では北村匠海(Vo/G)がハンドマイクで歌い上げ、橘柊生(Fling Dish/RAP/DJ/Key)も歌っていく。続く、『I Can Hear』ではダンスロックバンドと謳うだけあり、演奏した状態の北村、矢部昌暉(cho/G)、小林龍二(RAP/B) と橘がステージ中央で華麗に踊る。ラストナンバーは、女装した徳井も登場するコントを交えた『Sa-Ra-Band』を。終始、歓声が飛び交う中、最後は特製FLING DISHを客席に飛ばして、ステージを去っていった。

大トリとなるキュウソネコカミは、1曲目『MEGA SHAKE IT!』でスタート。前へ詰め寄る観客を気遣いながら、DISHファンのサイリウムへ対抗して(!?)、ヤマサキセイヤ(Vo/G)がライトセーバーで煽っていく。続く、『ファントムバイブレーション』ではヨコタシンノスケ(Key/Vo)の印象的なシンセフレーズが聴こえただけで、大盛り上がりに。タマホームのCMソングになった、ただただ「家!」を連呼するナンバーでは、ヤマサキが『僕ら、あんま「徳福」出てないのでコラボがないので、ここに来てから作りました!』とチュートリアルを呼び込む。徳井は「気持ち良い曲!」と絶賛して、福田は「イエーイ!!」と普段よりもテンションをあげまくる。続く、『DQNなりたい、40代で死にたい』では、ヤマサキが特製筋斗雲で客席へ。オリンピックで金メダルを獲得した羽生結弦を彷彿とさせる愉快なシーンも! 最後は『ビビった』で〆られ、チュートリアルと菅沼らもステージに登場して、3時間半にも及ぶライブは幕を閉じた。

また、ステージ転換時には各出演者が写真をもとにチュートリアルらとトークをする企画も。そんなライブ全体の模様は3月30日(金)22時00分~23時00までスペースシャワーTVにて放送される。

(文・鈴木淳史)

このライブの模様を、スペースシャワーTVにて3月に特別番組として放送決定!!

「チュートリアルの徳ダネ福キタル♪SPECIAL LIVE vol.6」

初回放送:3/30(金)22:00~23:00(リピート放送:4月予定)

放送局:スペースシャワーTV (視聴方法→http://www.spaceshowertv.com/about/howto/)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部

TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 http://www.spaceshowertv.com/

担当:中澤久美子 knakazawa@spaceshower.net

スペースシャワーTVは全国のケーブルテレビ、スカパー!などでご覧いただける、日本最大の音楽専門チャンネルです。